

# F-CON D DIESEL FUEL COMPUTER

## 取扱説明書

取付けは、必ず専門業者に依頼してください。

取付ける前及びご使用前に必ずお読みになってください。

本書はお読みになった後も、本製品の側に置いてご活用ください。

ご使用中にわからないことや、不具合が生じた際に便利です。



Pursuing the Ultimate in Engine Performance and Efficiency.  
HKS Company Limited.

E89611-Z85010-00  
2015年7月31日発行  
Ver.3-1.03

## はじめに

この度はHKS F-CON Dをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品を安全に使用していただき、かつ機能を充分に発揮させるために取付前及びご使用する前に本書をお読みください。

商品名	F-CON D			
用途	自動車用燃料調整装置			
<b>適合車種</b>				
車名	車両型式	エンジン型式	年式	コードNo.
CX-5	KE2#W	SH-VPTS	'12.2~	42007-AZ001

HKS F-CON Dは、ディーゼルエンジンの燃料噴射量を変更する事によってエンジン出力を向上させる装置です。

付属の切替えスイッチを操作する事によりノーマル車両の燃料噴射量状態とF-CON Dによる燃料噴射量状態をいつでも切替えることが可能です。

一般公道では交通ルールを厳守し、安全運転をしてください。

- 本書は本製品を安全に使用していただき、あなたや他の人々への危険や損害を未然に防止するために守っていただきたい注意事項を示しています。
- お客様、又は第三者が本製品及び付属品を誤使用したことにより受けた損害については、当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品の取付けには、車両の内外装、及び電装系の取外し作業が伴います。当社はこれらの作業による物的損害の責任を負いかねます。慎重に作業してください。
- 本製品はノーマル車両及びHKS製品取付け車両を基準に開発されております。上記車両以外に取付けた場合は、本製品の機能・性能及び安全性について保証いたしかねます。
- 本製品は、DC12Vマイナスアースの国産車のみに使用可能です。本製品の仕様は付属品を含め、改良の為予告なく変更することがあります。
- 本書は予告なく改版することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本書はお読みになった後も、本製品の側に置いてご活用ください。
- 本製品の取付けによって、車両メーカー保証を受けられない可能性があります。この場合、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## 目次

はじめに	1	故障と思う前に	7
目次	1	異常・故障時の対応	7
安全上の注意	2	本製品の仕様	7
パーツリスト	2	用語の説明	7
取付方法	3	改訂の記録	7
取付終了後の確認	6		
使用方法	6		

## 安全上の注意

本書では、下記のような記号を使用してお客様への危険レベルを示しています。本製品を正しくご使用、お取扱いいただくために下記の注意事項を必ず厳守してください。

**警告** 作業者又は使用者が死亡、又は重傷を負う可能性がある場合

**注意** 作業者又は使用者が傷害を負う危険が想定される場合(人損)  
拡大物損の発生が想定される場合  
(拡大物損とは、当該製造物が原因で誘発された物的損害  
[例えば、車両破損及び焼損])

**警告**

- 本製品及び付属品が運転の妨げにならないように取付けてください。運転操作ができなくなり、事故の原因となります。
- 本製品は、DC12Vマイナスアース車両専用です。24V車両には取付かないでください。火災の原因となります。
- 使用中、本製品に異音・異臭等の異変があった場合には、本製品の使用を直ちに中止し、お買い上げ販売店にお問い合わせください。そのまま使用しますと、感電や火災の原因となります。

**注意**

- 本製品の取付けは、必ず専門業者に依頼してください。
- 本製品及び付属品の加工・分解・改造等の誤使用及び修理は絶対行なわないでください。感電及び車両の破損・焼損の恐れがあります。
- 精密電子機器のため、落としたり強いショックを与えないでください。作動不良を起こし、車両を破損する恐れがあります。
- オイル・水等の異物が混入しないようにしてください。作動不良を起こし、車両を破損する恐れがあります。
- 断線・ショート・誤配線のないように取付けてください。感電及び車両の破損・焼損の恐れがあります。
- 車両及び本製品の本来の性能が損なわれている場合には、速やかに点検・整備を専門業者に依頼してください。

- 日常点検はドライバの責任です。必ず実施してください。
- ノーマル部品の取付け、取外しの作業はメーカー発行の整備書をよく読んでから行ってください。整備書がお手元にない場合は、メーカーにてご購入ください。
- 取付け作業のために一時的に取外すノーマル部品は、破損・紛失しないよう大切に保管してください。
- ボルト・ナット類は適正な工具で確実に締付けてください。  
・必要以上に締付けを行なうと、ボルトのネジ部が破損します。
- 接続時に、車両の配線を断線しないように取付けてください。

## パーツリスト

本製品は、下記の部品で構成されています。取付前に異品・欠品のないことを確認してください。

1 本体	1	2 F-CON Dハーネス	1	3 スイッチ	1
4 スイッチ用両面テープ	1	5 本体取付ステー	1	6 M3皿ネジ	4
7 M6ボルト類	各1	8 タイラップ	6	日本語版	英語版
150mm			9 取扱説明書	1セット	

## 取付方法

### 1.適合車種の確認

取付けを行う車両が、下記の適合車であることを確認してください。

車名	車両型式	エンジン型式	年式
CX-5	KE2#W	SH-VPTS	'12.2~

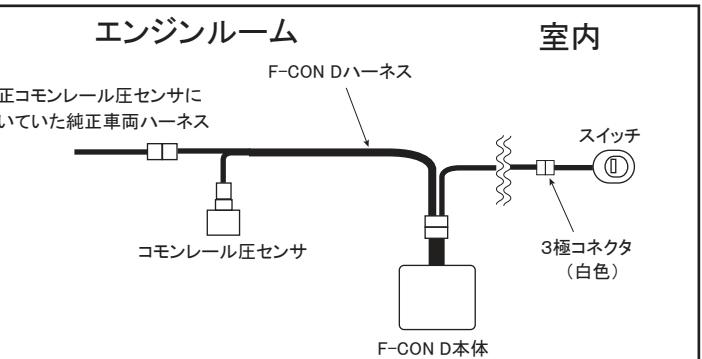
**注意**

- 適合車種以外への取付けは絶対に行わないでください。作動不良を起こし車両を破損する恐れがあります。適合車種以外に取付けを行った場合に発生した、不具合や損害については、当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- バッテリのマイナス端子のターミナルは外さないで作業してください。初期学習が必要になります。

### 2.本体取付け

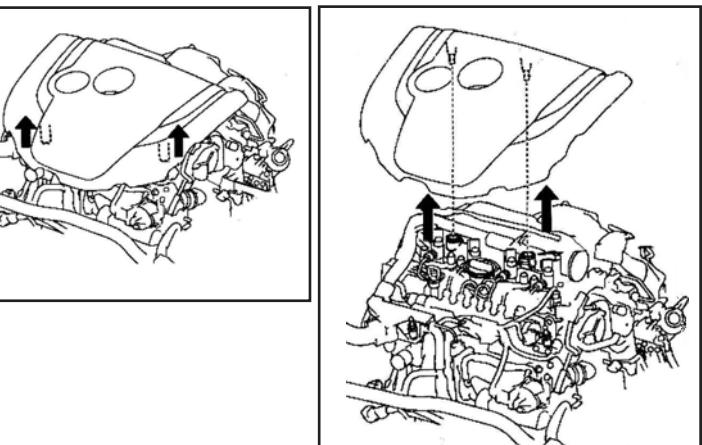
本体及びF-CON Dハーネスはエンジルームに取付けてスイッチとスイッチの3極コネクタは室内に取付けます。

#### 本体取付概要図



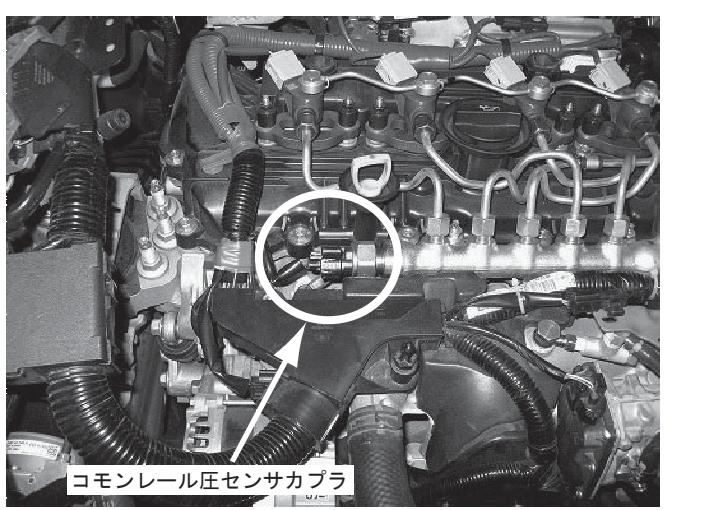
#### ①エンジンカバー取外し

始めにエンジンカバー本体の前側を上に引張り外してください。次に後側を上に引張り外してからエンジンカバー全体を外してください。



#### ②コモンレール圧センサカプラの取外し

カプラのロックを解除し、コモンレール圧センサからコモンレール圧センサカプラを外してください。



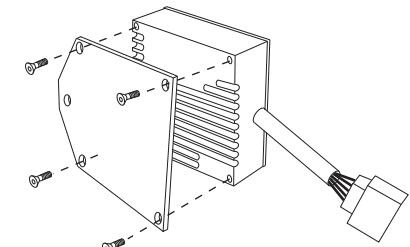
### ③F-CON Dハーネス取付け

コモンレール圧センサと②で外したカプラにF-CON Dハーネスを接続してください。



#### ④ステー取付け

F-CON D本体にM3皿ネジを使用してステーを取付けてください。



#### ⑤F-CON D本体の固定

F-CON D本体を図1の長穴の狭い場所を使用して、M6ボルト、スプリングワッシャ、ワッシャ、ナットで④で取付けたステーを図2のようにECUステーに取付けてください。

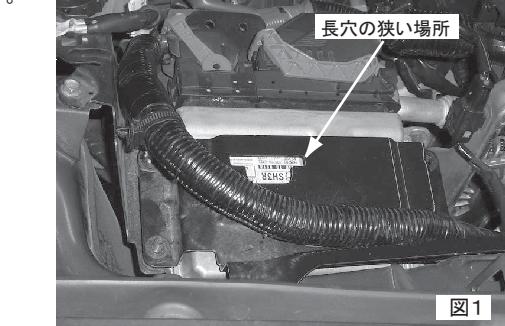


図1

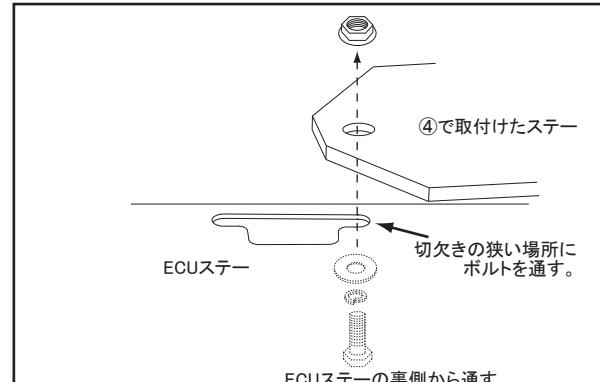


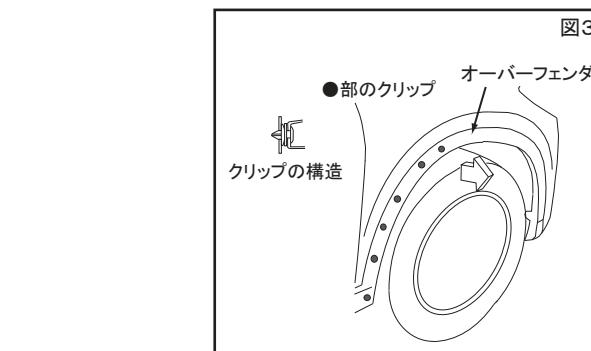
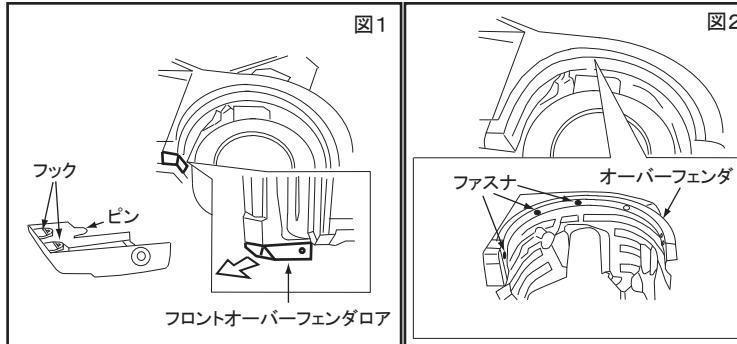
図2



[禁無断複写・転載] ©(株)エッセ・ケー・エス

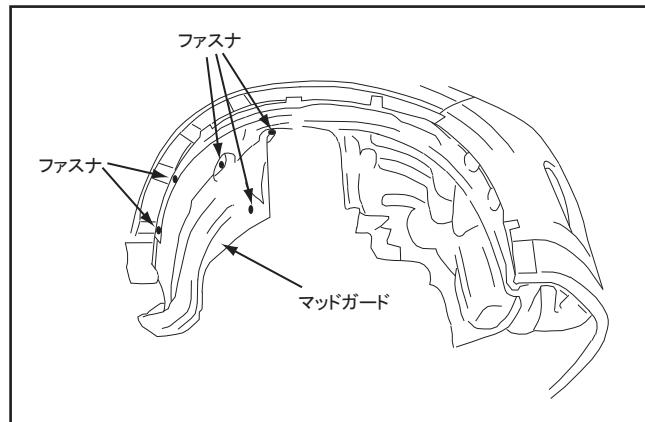
### 3.スイッチ取付け

- ①オーバーフェンダ取外し
  - 図1のフロントオーバーフェンダロアを矢印の方向に引張りフック及びピンを外しながら外してください。
  - 図2の●箇所のファスナを取り外してください。
  - 図3のオーバーフェンダを矢印側に引張り●箇所のクリップを外してオーバーフェンダ後側のみを外してください。
  - この時、オーバーフェンダ、ファスナ、クリップを破損しないように注意してください。



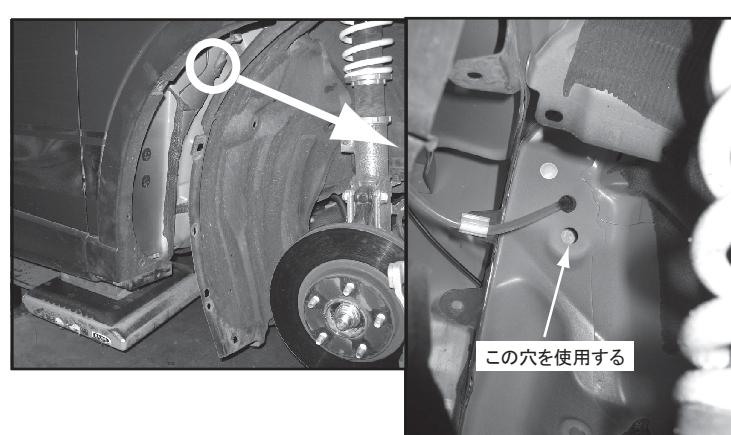
### ②マッドガード取外し

- 下図の●箇所のファスナを取り外してマッドガードの後側のみを外してください。
- この時、マッドガード、ファスナを破損しないように注意してください。



### ③スイッチ配線引き込み

- 下図の白丸の箇所にゴムキャップでふさがれた穴があります。
- ゴムキャップを外し、F-CON Dハーネスのスイッチ配線をエンジルームよりフェンダ内部を通してからこの穴を使用して車内へ引き込んでください。
- 引き込んだ箇所から水が入らないように処理をしてください。



### ※防水処理の例

純正で付いていたゴムキャップに穴を開けて配線を通して防水処理

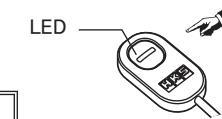


- スイッチを押す度に、モードが変更します。

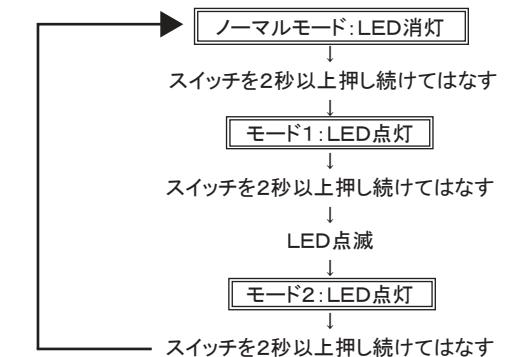
ノーマルモード: 純正と同じ制御

モード1 : 中間域の出力向上を重視した街乗りで乗りやすいモード

モード2 : 全域の出力が向上するモード



### ●スイッチ操作とモードの切替わりについて



一度設定した後は、再度IGを入れ直すと一度LED点灯後に最後に設定したモードになります。F-CON D動作中はLEDが点灯します。

### ④スイッチの固定

- スイッチ本体やスイッチハーネスにストレスがかからず、また、水のかからない場所を選び両面テープでスイッチを固定してください。
- スイッチハーネスと車内へ引き込んだF-CON Dハーネスのスイッチ配線を接続してください。

### 4.配線固定

#### △ 注意

- ハーネスは強い力で挟んだり、引っ張ったりしないでください。  
ハーネスに強い力が加わると、ハーネス内部で断線・ショートを引き起こし、F-CON Dの作動不良を引き起こす恐れがあります。
- 配線の固定は運転の妨げにならない箇所にしっかりと行ってください。

- ①エンジルーム内のF-CON Dハーネスと本体を接続してください。
- ②エンジルーム内のF-CON Dハーネスをタイラップを使用して回転物や高温箇所を避けて固定してください。
- ③フェンダ内のスイッチ配線を固定してください。
- ④スイッチ配線を車内へ引き込んだ箇所の防水対策をして、車内に水が入らないようにしてください。
- ⑤スイッチハーネスと車内へ引き込んだF-CON Dハーネスのスイッチ配線をタイラップで固定してください。運転の妨げにならないようにアクセル、ブレーキ、ステアリング部品等に接触しないようにしっかりと固定してください。

### 5.純正部品取付

- ①マッドガード、オーバーフェンダ、フロントオーバーフェンダロアを取り外した逆の手順で取付けてください。
- ②エンジンカバー本体を取付けてください。

### 取付終了後の確認

本製品の取付後、下記の項目に従って、取付作業に間違いのないことを確認してください。

#### 1.エンジン始動前の確認

確認項目	確認
配線及び取付けた部品が、他の部品と干渉していないか。	
配線は確実に固定されているか。	

#### 2.エンジン始動後の確認

確認項目	確認
エンジンチェックランプは点灯していないか。	
F-CON DのスイッチをONするとスイッチのランプが点灯するか。	
配線は引っ張られていないか。	

以上で、取付作業は終了です。

#### ●作業者の方へのお願い

取付作業が終了しましたら、本取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

### 使用方法

- F-CON Dの制御を有効にする場合は、スイッチを2秒以上押しスイッチをON(赤ランプ点灯)にしてください。
- モード1とモード2で使用した場合は純正の燃料ゲージの方が実際の燃料残量よりも多く表示する場合があります。走行条件により燃料ゲージのズレ幅は変化します。

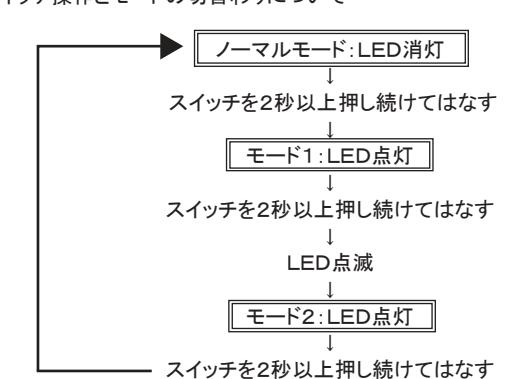
- スイッチを押す度に、モードが変更します。

ノーマルモード: 純正と同じ制御

モード1 : 中間域の出力向上を重視した街乗りで乗りやすいモード

モード2 : 全域の出力が向上するモード

### ●スイッチ操作とモードの切替わりについて



一度設定した後は、再度IGを入れ直すと一度LED点灯後に最後に設定したモードになります。F-CON D動作中はLEDが点灯します。

### 故障と思う前に

本製品が正常に作動しない場合には、故障と判断する前に、次の項目を確認してください。このとき、専門業者に本書を渡してください。

確認項目	確認
ハーネスは指示通りに取付けられているか。	
スイッチはハーネスに接続されているか。	

### 異常・故障時の対応

#### △ 注意

- 使用中、本製品に異音・異臭等の異変があった場合には、本製品の使用を直ちに中止してください。そのまま使用すると、感電や火災の原因となります。
- 故障等の修理は、お客様ご自身では絶対に対処せず、必ず専門業者に依頼してください。
- 走行中、車両に異音・異臭・振動等の異変があった場合には、ユーザマニュアルに従って対処してください。

- メータ表示灯にDPF関連の項目が表示された時は、F-CON Dをノーマルモードにしユーザマニュアルに従って対処してください。
- エンジンチェックランプが点灯してセーフモード(約10km/h以下で走行)に入ってしまった場合は、車両を停止させてエンジンを切り、F-CON Dハーネスを外し純正状態に戻してください。
- F-CON Dが故障原因の場合はエンジンチェックランプは点灯したままでありますが、通常走行は可能になります。

故障の際は、保証書に必要事項等が記入・捺印されていることを確認し、保証書に症状を記入のうえお買い上げ販売店に修理を依頼してください。

### 本製品の仕様

- 作動電圧 ..... DC5V
- 動作可能温度 ..... -20~120°C
- 最大消費電力 ..... 1W

### 用語の説明

- 専門業者 : お買い上げの販売店及び取付けを依頼する整備工場・ショップ。  
 ユーザマニュアル : お車の購入時についてくる車両の取扱説明書。  
 メーカー : 車両の製造会社。  
 整備書 : メーカ発行の車両個々の整備要領書・修理書。  
 点検・整備 : 本製品と自動車全体を安全に運転するために機能・性能を確認し不具合部位を修理・調整すること。  
 日常点検 : 自動車を運行する人が行なう点検。日常点検及び点検項目はユーザマニュアルに従って作業を行なってください。  
 ノーマル車両 : 車両購入時の状態である・アフターパーツを取付けていない・事故を起きたことのない、以上の条件を満たす車両。  
 ECU : 車両のエンジンコントロールユニット。  
 誤使用 : 加工及び分解・改造・用途外使用を含む誤使用。  
 電装部品 : 車両の電気・電子部品。

### 改訂の記録

Ver.	日付	記載変更内容
3-1.01	2015/7	初版
3-1.02	2015/7	本体取付け箇所変更
3-1.03	2015/7	誤記訂正